



【総合的な学習】とは...

平成 1 0 年 7 月に教育課程審議会から答申が出され、1 2 月にはこの答申をもとに、新学習指導要領 が告示され、平成 1 4 年 4 月から全面実施されます。

今回の教育課程改善の方針は、子どもたちの成長への願いと学校への期待、各学校段階の役割の基本、完全週 5 日制の下での教育内容の在り方などを明確にし、社会の変化に柔軟に対応し得る人間の育成などを目指して、次の 4 点をねらいとしています。

豊かな人間性や社会性、国際社会に生きる日本人としての自覚を育成すること

自ら学び、自ら考える力を育成すること

ゆとりのある教育活動を展開する中で、基礎・基本の確実な定着を図り、個性を生かす教育を充実すること

各学校が創意工夫を生かし特色ある教育、特色ある学校づくりを進めること

今の幼児・児童・生徒の実態をとらえ 2 1 世紀の教育を展望したとき、この 4 つのねらいは、極めて意義のあるものであり、各学校において、その実現に努めることが大きな課題です。

特に、今回は、の各学校の創意工夫を生かした特色ある教育、学校づくりが重視され、【総合的な学習】が加えられました。

では、【総合的な学習】の時間とはこういったものなのでしょう。

教育課程審議会答申では、「各学校が地域や学校の実態等に応じて、創意工夫を生かして特色ある教育活動を展開できる時間」としめています。さらに、その時間の展開に当たっての注意として、ある時期に集中的に行うなど時間を弾力的に設定できること、グループ学習や異年齢集団、外部の人の協力、全教職員が一体となって指導に当たること、校内にとどまらず、地域の豊かな教材や学習環境の積極的な活用を考慮するようにと説明されています。

有済校で平成 7 年度から始めた「コンピュータ教育」は、現在「情報教育」という名で取り組んでいます。この教育活動はこれからの【総合的な学習】で大きな力を発揮するものと考えています。

「小さな学校の大きく伸びやかな活動」を合い言葉にスタートした今年度、有済校の子どもたちの活動を見守ってやってください。また、たくさん支援してやってください。お願いいたします。



地域教育フォーラム・イン京都 で発表

近年、学校・家庭・地域のより一層の連携が重要な課題となってきました。

『地域教育とは、子どもが地域を再認識することを出発点とし、地域を愛し地域の一員としてよりよく行動することができる子どもを育成する教育であるとともに、教育活動を地域の人々とともに進めることにより、「地域の子どもは地域で育てる」という意識を地域に培う教育である。』と定義されています。

京都市では、この課題に沿って、昨年度より小学校 1 9 校、中学校 1 校が地域教育推進協力校として、学校情報の地域への発信や地域の人材・教育素材を活用した教育課程の作成、「学校の説

明責任」の推進など先進的な研究実践に取り組んでいます。

この取組の成果を、京都市をはじめ広く全国の方々に発信するとともに、学校・家庭・地域の連携の在り方を考えていく場として、地域教育フォーラム・イン京都 が8月26日(木)、宝ヶ池の国立京都国際会館で日本全国から2000人以上の参加の中、盛大に行われました。

有済校も昨年度より地域教育推進協力校として京都市教育委員会より指定を受け、様々な取組を積み重ねてきており、その成果を発表しました。



発表は、6年生が京都市の学校の代表として保護者・地域の皆さんと一緒に、環境学習の一つとして10数年取り組んできた「白川の清掃活動」や、地域に根ざした総合的な学習、隣の栗田校と合同で行ってきた様々な教育活動などについて、コンピュータを使って活動内容とその成果について堂々と発表してくれました。

子どもたちのすばらしい活動内容とその発表ぶりに、参加者は熱心に聞き入り、大変好評を博しました。

夏休みも返上して練習をし、緊張しながらもがんばりをみせてくれた4人の6年生のみなさん、ご苦労様でした。大変立派な発表でした。これも有済校の「小さな学校の大きく伸びやかな活動」の1つになりました。

有済校では、自分たちの住む地域を愛し、誇れる地域にしていこうとする心情を養うべく、学校生活の場はもちろんすべての生活の場で活動できる子どもを学校・家庭・地域が一緒になって進めてまいります。

地域に開かれた学校を目指し学校からいろんなことをお知らせします。みなさまも学校へおこし下さい。学校のことを知ってください。

今後も皆様のご協力を得てすばらしい子どもたちを育てていきたいと考えています。

なかよしファイアーに集う

夏休みも終わりに近づいた8月26日(木)、真夏の暑い太陽が沈んでから、恒例の『なかよしファイアー』が、たくさん子どもたち、保護者・地域の皆さんが参加を得て行われました。



長い夏休みの終わりに一つの思い出を作り、2学期に元気良く登校し、楽しい学校生活が送れるようにと企画した取組で、子どもたちは体育館でのキャンドルサービスに続き、明かりりのすべて消えた校舎での肝だめしに悲鳴や歓声をあげていました。

終わる夏を惜しみ、きっといい思い出を作ってくれたものと思います。

保護者のみなさん、地域の皆さん、ご協力ありがとうございました。

9月の主な行事予定

- 9 / 1 (水) 始業式、親子大掃除
- 4 (土) P T A 朝の声かけ運動、支部陸上記録会(6年生 教育大学Gにて)
- 7 (火) 5年生社会見学、センター学習開講・校外学習報告会
- 8 (水) 避難訓練・消防写生会
- 11 (土) いきいきサタデーの集い(滋賀県「わんわん王国」へ)
- 18 (土) 栗田・有済 P T A 合同ハイキング(生涯学習フェスティバル)
- 21 (火) すこやか教室(学校保健委員会)
- 22 (水) P T A 家庭教育学級
- 30 (木) 夏休み自由研究発表会

10 / 3 (日) 創立130周年記念運動会(雨天:5日)

4 (月) 代休日

